

仁雄会  
穂高病院  
広報誌

# ふれあい

2014

11

No.25

- 触れない乳がんを見つけること
- 第9回病院祭
- 親睦会旅行
- 褥瘡委員会
- 過多月経の新しい治療法
- 災害時医療救護訓練



撮影：大久保 喜雄

## 触れない乳がんを 見つけること

外科医師 小松 誠



一昔前、乳がんが見つかるきっかけは、乳房のしこりを触れることが普通でした。一部の外科医の中には「ゴールドフィンガー」などと称し、丁寧に触診さえすれば、触れない乳がんなどないのだと豪語する人もいたほどです。

乳がんの治療は、手術などの局所の治療と抗がん剤、ホルモン剤などの全身の治療に大別されますが、もし、触れない段階で乳がんが見つければ、局所の治療のみでも、がんは完治する可能性が高いです。

学生の頃、明治時代の外科の教科書を読んだことがあります。胃がんの症状の第一は、『お腹を触ると、しこりが触れる』でした。即ち、胃のバリウム検査、胃カメラ検査も普及していなかった時代において、しこりが触れる胃がんが当たり前であったわけです。現在、乳がんも、触れる乳がんから、触れないけれど、エコー、マンモグラフィ検査をすれば判る時代へと変わってきています。

私は穂高病院に勤め始め、9ヶ月の間に、30例の乳がんの診断をしています。触れない乳がんの占める割合は23%に過ぎません。穂高病院を検診のモデルとしてとらえるなら、触れない乳がんの比率を、検診の先進施設の50%を目標にしたいと思います。



## 病院祭が開催されました



秋晴れに恵まれた10月19日、穂高青龍太鼓の心打つ力強い太鼓の音が鳴り響き、古屋院長の開会の言葉で、増改築工事により2年間中断していた「穂高病院 病院祭」がスタートしました。

イベント会場では安曇野吹奏楽団の皆さんによるクラリネット&サクソフォアンサンブル、松涛会の皆さんによる空手演式が行われました。演式をする子供たちは小さな身体を胴着に包み、とても凛々しく見えました。続いて行われた越山貴雄さん、田中かおりさんによる「楽器で楽しむ懐かしのメロディ」も心和む時間でした。お昼には駐車場にフランクフルトやチョコバナナなどの屋台が建ち、来場した方々も満足そうでした。

屋台横では、反動カトレッドミルという空

気圧でコントロールしながら自分の体重の20%の重さで歩行、ランニング等を体験する事ができる器械が置かれ、体験した方は体が浮き上がる感覚であると思議そうに話していました。

4階会場では喫茶、パネル展示、職員作品展、バザーが開催されました。作品展には職員の作品以外にも、着物をリメイクしたワンピース、ピアスを使った作品など、入院患者さんの力作も多数展示されました。バザーは開催前から長蛇の列ができ、大いに盛り上がりました。

体験コーナーでは、肺年齢、血糖、動脈硬化等の測定も行われ、皆さんご自身の健康管理に役立つ事が出来たと喜んでいました。

午後からは当院外科の小松医師による乳がんについての講演会が行われました。他人事ではない興味深い話を聴く事が出来ました。

病院祭の締めくくりは石臼での餅つき大会。普段体験する事のない子供達も、嬉しそうに杵を振り下ろしていました。院長、副理事長も力強く餅をつき、出来上がった餅は、来場者に配られました。

会場に集まった来場者や入院患者さんに楽しい時間を過ごして頂く事が出来た病院祭になりました。

(3階病棟 北 正子)

## バス旅行の思い出

6月22日、職員親睦会のバス

旅行に行ってきました。

朝のお天気はあいにく雨でしたが、大人18名、子供6名(全員女性)の少



人数であったので、バスの中はゆったりしていました。旅行幹事より、お菓子やドリンクが配られ準備万端、いざ東京へ。浅草寺、仲見世ではごじゃ降り、その後東武スカイツリーラインに乗り、スカイツリーへ。地上350mの展望台から、ジオラマのような東京の風景を楽しみました。

お昼は品川プリンスホテルのランチbuffetで品数豊富なお料理をお腹一杯食べ、その後、品川アクアスタジアムでかわいいイルカのショーを観ました。

日帰りなのに盛りだくさんの内容で、ややぼつちやり系のバスガイドさんの楽しいお喋りと綿密なスケジュール管理のもと、仕事を忘れ、家族、仲間と楽しく過ごすことが出来た一日でした。

(4階病棟 松崎直子)

## 委員会紹介

### 褥瘡委員会

そもそも「褥瘡(じよくそう)」とはなんでしょっ？、「床ずれ」のことを「褥瘡」と言います。寝ていたり、座っているときに同じ場所に長時間一定以上の圧力が持



続的にかかることで皮膚に障害を起した状態のことです。しびれや麻痺があつて感覚が鈍い、自分では体が動かせない、やせて骨が出っ張っている、皮膚の弾力がなくしわやたるみがある、オムツを使用している、汗などにより皮膚が常に湿っている、栄養にかたよりがある、などの原因があります。特に寝たきり状態の高齢者では褥瘡がでやすいと言われています。

褥瘡委員会では入院中の患者さんの褥瘡予防と治療、褥瘡のある往診患者さんの治療について話し合いをして褥瘡ができないように、できてしまった褥瘡が早く治るように努めています。褥瘡の予防と対策は「除圧」「スキンケア」「栄養かたよりの調整」が重要です。委員会には看護師だけでなく、管理栄養士、薬剤師、リハビリスタッフ、介護士もメンバーとなり現場での対応の仕方や予防対策について話し合いをしています。4月より形成外科の伴医師が加わり新しい治療を取り入れ褥瘡に対してより積極的に対策を行っています。

(褥瘡委員会 内川節子)

### 過多月経の新しい治療法

## マイクロ波子宮内膜アブレーション(MEA)

過多月経の患者さんは国内に600万人もいると言われてい

ます。治療はホルモン剤や手術による子宮摘出が主流となつてい



なつています。MEAはお腹を切らずに子宮へ太さ4mmの金属管を挿入し、電子レンジと同じ原理(マイクロ波)で子宮内膜へ熱を加え、月経出血を消失もしくは減らす治療法です。

子宮摘出術では約1週間の入院が必要でしたが、MEAは1泊2日で治療が可能です。

また手術時間は10分から30分程度で体への負担も小さい治療です。痛みも軽微なので退院後すぐに日常生活を送ることが出来ます。

患者さんそれぞれに適切な治療法があります。月経で悩んでいる方はまずは外来でご相談ください。

当院では今後も安全で負担の少ない治療の提供を目指していきます。

(産婦人科医師 古川哲平)

## 災害時医療救護訓練

9月7日、安曇野市防災訓練に合わせ、当院でも災害時医療救護訓練が実施されました。

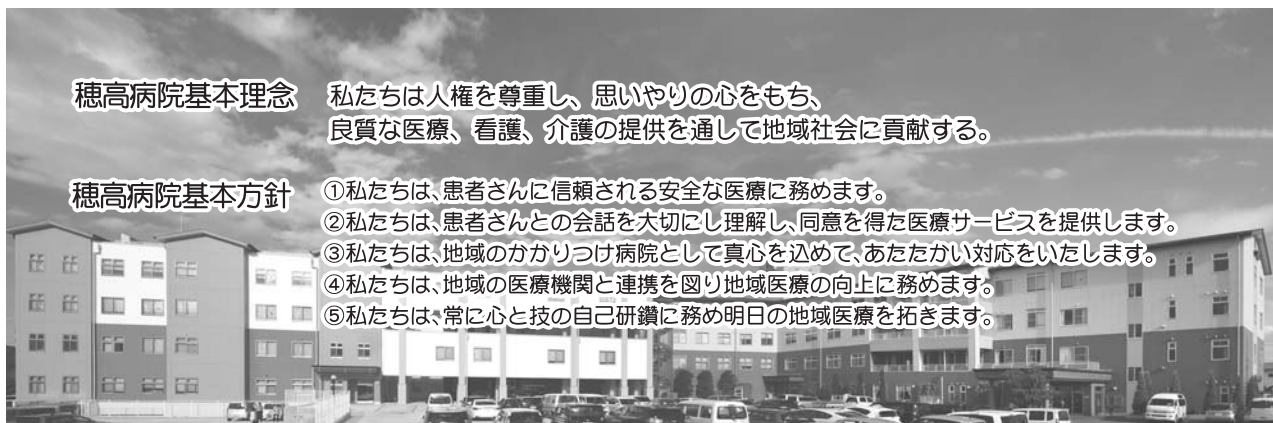
大雨で洪水警報が発令された後に大地震が発生したとの想定での訓練でした。医療救護チームは召集、トリアージ訓練、初期消火訓練、院内の被害状況確認訓練等を行いました。

当院は中等症までの患者さんを受け入れる病院ですが、トリアージ訓練で模擬患者を軽症、中等症、重症と治療の優先順位を分け、それぞれの対応するエリアに患者さんを誘導・治療・帰宅までと、一連の流れで訓練を行いました。

各人の役割を認識して、具体的にどのように行動すればよいかを考えることそれぞれの担当の速やかな対応を知っていることが大切だと感じました。皆さんの職場や家庭では、災害時に速やかに対処できるように訓練や日頃の準備はできているでしょうか？ 災害への備えについて考える機会を持つようにしたいですね。

(災害時医療救護チーム 大久保真記子)





**穂高病院基本理念** 私たちは人権を尊重し、思いやりの心を持ち、  
良質な医療、看護、介護の提供を通して地域社会に貢献する。

**穂高病院基本方針**

- ① 私たちは、患者さんに信頼される安全な医療に務めます。
- ② 私たちは、患者さんとの会話を大切に理解し、同意を得た医療サービスを提供します。
- ③ 私たちは、地域のかかりつけ病院として真心を込めて、あたたかい対応をいたします。
- ④ 私たちは、地域の医療機関と連携を図り地域医療の向上に務めます。
- ⑤ 私たちは、常に心と技の自己研鑽に務め明日の地域医療を拓きます。

**診療案内**

平成 26 年 11 月

**診療時間** 午前 9:00 ~ 12:30 午後 16:00 ~ 18:00 **お問合せ** 電話 0263-82-2474

◎木曜日・土曜日の午後及び、日曜・祝祭日は全科休診となります。

診療科目 / 曜日		月	火	水	木	金	土
内科	(1診)	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
		午後	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
	(2診)	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
		午後	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)
整形外科	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
外科(乳腺・甲状腺)	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
産婦人科	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
眼科	午前	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
形成外科	午後	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
総合診療科	毎週火曜日	9:00 ~ 12:30	上 條(剛)	毎週金曜日	9:00 ~ 12:30	齊 藤(信大)	
循環器科	毎週月曜日	9:00 ~ 12:30	山 崎(信大)	毎週水曜日	9:00 ~ 12:30	日 置(信大)	
乳腺外来	完全	月 2 回火曜日	15:00 ~ 18:00	小 池			
外科	予約制	第 1・第 3 火曜日	11:30 ~ 窪 田				
禁煙外来	毎週火曜日	14:00 ~ 16:00	毎週水曜日	14:00 ~ 15:00	大久保		
上部内視鏡検査	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
下部内視鏡検査	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	古川(厚)	
ドック(12:50~)	内田(信大)	内田(信大)	古川(厚)	寺島(益)	古川(厚)	古川(厚)	
特定健診(9:30~)	大久保	村山	古川(厚)	寺島(益)	古川(厚)	古川(厚)	
往診(13:30~)	小松	蔵 當	古川(厚)	寺島(益)	古川(厚)	古川(厚)	

◎眼科受付時間:火曜 11:00 まで、土曜 12:00 までとなります。なお火曜午後は予約検査のみです。外来診療は行っておりませんのでご了承下さい。  
 ◎形成外科・美容形成診療は月曜・金曜の午後枠で、予約診療となります。  
 ◎内科は診療予約も行ってあります。(電話でも可)  
 ◎人間ドックの予約も行ってあります。詳しくは健康管理センター直通 0263-81-1011 までお問い合わせ下さい。  
 受付時間 平日 8:30 ~ 16:30 / 土曜日 8:30 ~ 12:00



TEL 0263-82-2474(代) FAX 0263-82-7514

〒399-8303 長野県安曇野市穂高4634 URL <http://www.hotaka-hospital.or.jp>